

市民演者 歌い踊る
第5回旭市民ミュージカル

5月の結団式から練習を重ねた、小学3年生から70歳までの市民36人がミュージカルを披露。出演者は、学習塾を舞台に繰り広げられるさまざまな出来事を、時にはコミカルな演技も織り交ぜながら熱演。素人とは思えないダンスと歌声で、観客を魅了しました。

[10月25日／東総文化会館]

Public Relations
広報

あさひ

11/15 2009
No.106

海上ふれあい館（JR飯岡駅） 海上中学校美術部作品展

日程／11月17日(火)～29日(日) 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)
問い合わせ先／海上公民館（☎55-2566）※月曜日・祝日休館

お知らせ

12月13日(日)は 旭市議会議員一般選挙の投票日です

<選挙の日程>

告示／12月6日(日)

立候補受け付け／12月6日(日) 午前8時30分～午後5時 市役所3階委員会室

投票／12月13日(日) 午前7時～午後8時 市内各投票所

投票日当日に投票所に行けない人は期日前投票・不在者投票を

期間／12月7日(月)～12日(土)

時間／午前8時30分～午後8時

場所／市役所および各支所

※住んでいる地域を問わず、いずれの場所でも投票できます。

問い合わせ先／旭市選挙管理委員会（☎62-5310総務課内）

性感染症（STD）とはなしてしまって、人から人へうつる病気のことをいいます。STDとも呼ばれます。別の人へ感染することによって起こる病気です。感染部位の痛みやかゆみ、排尿痛、おもむろの異常からまったく無症状のものまで、現れる症状も病気によつてさまざまです。エイズもSTDです

エイズは、HIVというウイルスが原因で、免疫力が低下することで生じる病気の総称です。一度感染してしまうと、現在のところ完全に治療する方法はなく、無治療の場合、平均して10年ほどで発症すると考えられています。最大の感染経路は性行為ですので、感染者の精液や血液などの体液と、直接接触をしないようになります。

「性」に対しても正しい知識を身につけ、責任ある行動を取ることで、大切な人、そして自分を守るために、しっかりと考えてみましょう。

〔健康管理課 保健師〕

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力やストーカーなどの女性をめぐる各種の人権問題について、「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、全国一斉に人権擁護委員が「女性の人権ホットライン」で相談に応じます。

日時／11月15日(日)～21日(土) 午前8時30分～午後7時 (15日、21日は午前10時～午後5時)

＜相談電話番号＞☎0570-070-810

成年後見制度個別相談会の開催

日時／1月31日(日) 午前10時～午後4時

場所／千葉県社会福祉センター5階
相談料／無料

定員／70人 (定員になり次第締め切り)

申し込み方法／12月15日(火)までに、参加申込書に住所、氏名、電話番号、希望する面接時間を記入して、郵便またはファックスで。

申し込み・問い合わせ先／〒260-8508千葉市中央区千葉港4-3 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会（☎043-204-6012、FAX043-204-6013）

個人事業税は早めの納税を

納付期間／11月30日(月)まで

※納税通知書は11月中旬までに送付します。

問い合わせ先／旭県税事務所課税班（☎62-0772）

狩猟期間は十分注意しましょう

11月15日(日)～平成22年2月15日(月)

狩猟をする人は、マナーを守り、安全な狩猟に努めましょう。

問い合わせ先／県庁自然保護課（☎043-223-2972）

市税の夜間納税窓口

日時／11月25日(水) 午後8時まで

場所／税務課、各支所税務課分室

問い合わせ先／税務課収税班（☎62-5322）

今月の納期

◆国民健康保険税 第6期

◆介護保険料 第6期

◆後期高齢者医療保険料 第5期

納期限は11月30日(月)です

国民年金保険料は毎月納付です

健康メモ

性感染症(STD)のはなし —予防のための基礎知識—

最近、10～20代の若者を中心に性感染症（STD）が増加しています。

STDに感染していれば、自覚症状がなくても体の中で病気は進行します。ほとんどのSTDは早期に発見すれば、飲み薬などで治療することができます。

STDを放置しておくと…

STDに感染していれば、自覚症状がなくとも体の中で病気は進行します。ほとんどのSTDは早期に発見すれば、飲み薬などで治療することができます。でも、「たいした症状はないし…」「はずかしい…」と治療せずにほつておると、重い症状を引き起こすことがあります。男性の場合は、睾丸炎や前立腺炎になったり、不妊の原因になつたりします。

女性の場合でも、不妊症になつたり、妊娠できても流産や早産のリスクを伴つたり。母子感染で赤ちゃんに病気が感染する危険もあるのです。

日常生活の中で感染するの？

「もし周囲にSTDの人がいたら…」

と不安に思う人もいるかもしれません。が、エイズをはじめ多くのSTDは、通常の生活の中で感染することはありません。

STDを予防することは可能ですが、大切な人、そして自分を守るために、しっかりと考えてみましょう。

情報

BOX

募集

市営住宅の入居者

募集期間／11月16日(月)～30日(月)

※土・日曜日、祝日を除く。

＜募集住宅＞

●池の端住宅（江ヶ崎1470）…1戸
2DK、簡易耐火平屋建、昭和48年度建設

●香取住宅（鎌数5146）…2戸
3DK、簡易耐火平屋建、昭和50年度建設

●下永井団地（飯岡3491）…1戸
3DK、中層耐火4階建、昭和46年度建設（募集は4階）

●萬歳住宅（櫻井90）…1戸
3DK、木造2階建、平成3年度建設

申し込み方法／財政課または各支所にある決められた用紙に記入し、必要書類を添えて財政課管財班へ提出。申し込み（入居）には、一定の条件があります。

問い合わせ先／財政課管財班（☎62-5315）

働く婦人の家講座 「和紙人形の干支作り」

日時／12月9日(水) 午後1時30分～3時30分

場所／働く婦人の家

定員／20人（成人女性）※申し込み順

参加費／1,200円（材料費）

申し込み・問い合わせ先／働く婦人の家（☎63-8755）

ふれあい教室 「ミニ門松をつくろう」

日時／12月19日(土) 午後1時30分～4時30分

場所／海上公民館ホール

定員／小学生と保護者30組

参加費／1,500円（材料費）

申し込み・問い合わせ先／11月15日(日)から海上公民館（☎55-2566）へ。
※月曜日・祝日休館

海匝“冬の味覚”を味わおう 農林水産業体験ツアー

日時／12月12日(土) 午前9時～午後4時15分

集合場所／JR銚子駅改札口 ※車で来る人は、海匝合同庁舎でも可。

募集人数／県内在住の小学生とその保護者40人（20組）

参加費／大人500円、子ども300円（昼食代は含まず）

申し込み方法／はがきに、①参加者全員の住所、氏名、年齢（学年）、性別②代表者の連絡先を記入し、11月20日(金)必着で〒289-2504旭市二の1812-1 柴田観光㈱へ。（応募多数の場合は抽選）

問い合わせ先／県海匝農林振興センター企画振興課（☎62-0156）

催し物

子育て講演会

日時／12月5日(土) 午前10時～11時30分（受け付け：午前9時30分～）

場所／中央第三保育所

参加費／無料

内容／「親の覚悟」「クリスマスミニコンサート」

講師／松井安俊さん（元小学校長）

問い合わせ先／旭市子育て支援センター（☎63-8005 中央第三保育所内）

※預り保育あり

第5回文化講演会 「現代の若者気質」

日時／11月28日(土) 午後2時～3時30分

会場／東総文化会館大ホール

入場／無料（全席自由）

講師／福留功男さん（キャスター）

※当日は、手話通訳があります。

問い合わせ先／生涯学習課文化振興班（☎55-5728）

千葉県立東部図書館 文学講座

日時／11月28日(土) 午後1時30分～3時30分

会場／東部図書館3階研修室

演題／「九十九里の文化・文学・町おこし」－中西月華と仲間たちの明治・大正・昭和－

定員／70人（申し込み順）※入場無料

申し込み・問い合わせ先／県立東部図書館（☎62-7070）

Do! ボランティア



(31)

心和む地域に

干潟・つばき会



私たち、干潟地域で活動していた「かとれあ母の会」の奉仕活動を受け継ぐ、10人のボランティアグループです。メンバーは、平成6、7年度に旧干潟町主婦会の理事を経験した者です。会では、理事となつた人たちが任期の2年間、環境整備活動をしてきました。私たちも歴代の活動を引き継ぎ、当時、会議や活動の中心が干潟公民館であつたことから、公民館沿いにある花壇のお世話をしています。

干潟支所と道を挟んで干潟公民館がありますが、人の往来の多いこの場所に季節の花を植え、肥料を施し、雑草を取り、水掛けなどをして花が絶えないようになります。月1回の活動が目安ですが、花苗の植え替え時期や雑草の多く出る時期、水掛けの必要な時期は活動日数も多くなり、様子を見ながら作業を進めています。

植える時期や花の種類を調整するのに、時には難しい面もありますが、合併してからは、市役所で花苗を調達してくれる助かります。また、地域の人たちから花苗や鶏糞を頂いたり、夏場の水掛けをしてくれたり、温かい応援があるのもうれしいものです。



問い合わせ先
旭市社会福祉協議会
☎ 57-5577

現在は、グループのみんなが高齢になりましたが、頭の回転が速かつた時代、気力・体力のみなぎついていた役員時代を思い出します。誰となく話す失敗談もひとしお懐かしく、笑い声が絶えません。楽しい雰囲気の中での作業は、実際に張り合いのあるものです。「できるだけ頑張ろうよ」を合言葉にして、これらも楽しく心の若さを失わないよう、励んでいきたいと誓い合っています。

干潟支所・干潟公民館を訪れる人たちや、道行く人たちが、少しでも気持ちを和ませ、心豊かなひとときを過ごしていただければ幸いです。

データシート

人のうごき

[11月1日現在] 前月比
人口 70,389人 (+29人)
男 34,436人 (+19人)
女 35,953人 (+10人)
世帯数 24,797世帯 (+22世帯)

[10月分の移動]

転入 167人 出生 63人
転出 136人 死亡 65人

火災

[10月分] 今年の累計
建物火災 0件 (15件)
その他火災 0件 (11件)

交通事故

[10月分] 今年の累計
事故件数 177件 (1651件)
死者数 0人 (3人)

消費生活豆知識

⑧ 借金で困ったら

消費者金融やクレジットを利用し、返済困難となった多重債務者の中には、どこにも相談できず、生活に行き詰まり自殺に追い込まれる人もいます。この問題の解決のため、政府は平成19年に「多重債務問題改善プログラム」を策定しました。これに基づき、消費生活相談窓口では借金に関する相談に応じています。

窓口では、相談内容に応じて債務整理の方法を情報提供し、弁護士への取り次ぎを行っています。貸金業者の厳しい取立てでも、弁護士や裁判所が債務整理の依頼を受けていることを通知すれば止まります。弁護士費用が用意できない場合は、日本司法支援センター(法テラス)で「民事法律扶助」という費用の一時立替制度があります(利用するには収入などの審査が必要)。

どんな借金の問題でも、必ず何らかの解決方法があります。消費生活相談は解決への第一歩となります。内容が外部に知られることはできません。安心して相談してください。

消費生活相談／青年の家 1階 毎週月・木 9:00～16:00

☎ 62-8019

県の相談機関／多重債務24時間365日電話相談

☎ 043-247-0441

問い合わせ先／商工観光課商業振興班 (☎ 62-5874)